

授業における情報システム 利用の基礎

情報基盤センター 柴山悦哉

概要

- ◆ 東大で初めて授業を担当する方も対象に，基本的なことから説明します
- ◆ 次のようなシナリオに沿い，利用可能な情報システムを手短に紹介します
 - ◆ UTokyo Account を使う ← **これがすべての基本**
 - ◆ UTAS を使う ← **公式な手続きはここから**
 - ◆ Zoom の会議室を作る ← **オンライン授業の準備**
 - ◆ Zoom 会議室の URL を ITC-LMS に掲載する
 - ◆ Zoom を使って授業を行う
 - ◆ ITC-LMS で教材の配布や課題レポートの回収を行う

わからないことがあったら

- ◆ 様々な情報を <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/> に集約しています
- ◆ 詳しくは第5部で

The screenshot shows the homepage of the Utelecon website. The header includes the site name 'utelecon' and navigation links for 'オンライン授業' and 'Web会議'. The main content is divided into several sections:

- まずはここから**: Includes links for 'オンライン授業を受けるために (学生向け)', 'オンライン授業を始めるために (教員向け)', 'オンラインを活用するために', and 'サポート窓口'.
- ピックアップ**: Features '2022/03/16 説明会「オンライン授業だけじゃない! 教育研究用ICT・オンライン会議ツールの説明会」', 'UTokyo VPN', 'UTokyo Accountにおける多要素認証の利用について (2021年秋のシステム変更)', 'Slido', and '2021/03/25 オンライン講座「オンライン授業におけるZoomの使い方」'.
- 新学期に再確認**: Contains '授業URLの連絡方法 (教員向け)', '授業におけるZoom会議室の入室制限 (教員向け)', '授業URLの連絡方法 (学生向け)', and 'オンライン授業への入室方法 (学生向け)'.
- 新着記事**: Lists 'CommentScreenで学生とコミュニケーションをとる', 'サークル活動に使えるオンラインツール', and '授業における質問の受け付け方の工夫'.
- オンライン授業の実践など**: Includes 'グッドプラクティス', 'オンライン授業情報交換会', and 'オンライン授業に関するアンケート'.
- お知らせ**: Located at the bottom of the page.

わからないことがあったら

The screenshot shows the utelecon website interface. At the top, there is a search bar labeled 'Google 検索' which is highlighted with a red box and a callout '検索ボックス'. Below the search bar, there are navigation menus for 'まずはここから', '東京大学のシステム', 'オンラインの活用', 'お知らせ・イベント', and 'サポート'. The main content area is divided into several sections: 'まずはここから' with links for 'オンライン授業を受けるために (学生向け)', 'オンライン授業を始めるために (教員向け)' (highlighted with a red box and callout '初めて授業を担当する先生向け'), and 'オンラインを活用するために'; 'サポート窓口' (highlighted with a red box and callout 'サポート窓口'); 'ピックアップ' with various news items; '新学期に再確認' (highlighted with a red box and callout '新学期開始前に') with links for '授業URLの連絡方法 (教員向け)', '授業におけるZoom会議室の入室制限 (教員向け)', '授業URLの連絡方法 (学生向け)', and 'オンライン授業への入室方法 (学生向け)'; '新着記事' with links for 'CommentScreenで学生とコミュニケーションをとる', 'サークル活動に使えるオンラインツール', and '授業における質問の受け付け方の工夫'; 'オンライン授業の実践など' with links for 'グッドプラクティス', 'オンライン授業情報交換会', and 'オンライン授業に関するアンケート'; and 'お知らせ' at the bottom. At the bottom right, there are icons for '上に戻る', 'フィードバック', and 'サポート窓口'.

検索ボックス

サポート窓口

初めて授業を担当する先生向け

新学期開始前に

サポート窓口

- ◆ サポート窓口には次のオプションがあります
 - ◆ チャット（ボット or 人間のオペレータ）
 - ◆ Zoom での相談
 - ◆ Google フォームでの問い合わせ

utelecon サポート窓口・メール相談フォーム / Consultation Form of utelecon Support Desk

迅速に回答を行うため、質問への対応は原則として、学生スタッフ「コモンサポーター」と教職員が共同で行っています。このことをご理解の上、問い合わせ時に表示する情報を適切にご判断くださるようお願いいたします。成績に関する内容などの学生の目に触れることが適当でない質問については、本フォーム中の質問項目「教職員による対応を希望」にチェックを入れてお問い合わせください（教職員が直接対応します）。

その他、本サポート窓口に関する注意事項は <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/supports/> をご覧ください。

/ To ensure prompt response, the support desk is generally staffed by students, as well as faculty staff. Please keep this in mind and **DO NOT include any information which is inappropriate to share with students. If your question contains such information, please check the "I would like to receive support from faculty members" box in this form. A faculty member will respond directly.

Please refer to <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/supports/> for other notes on the support desk.

Google にログインすると作業内容を保存できます。 [詳細](#)

*必須

チャットサポートで質問できます

利用するメニューを選んでください。

- ECCSクラウドメール限定のドキュメントを閲覧したい
- 学内Microsoftアカウント限定のフォームにアクセスしたい
- 授業URL・入室のトラブルについて
- FAQ（よくある質問）を確認する

If you wish to seek support in English, please select:

- English menu

チャットオペレータの対応時間内であれば、以下のメニューから有人オペレータによるサポートを受けられます。

- オペレータにつなぐ

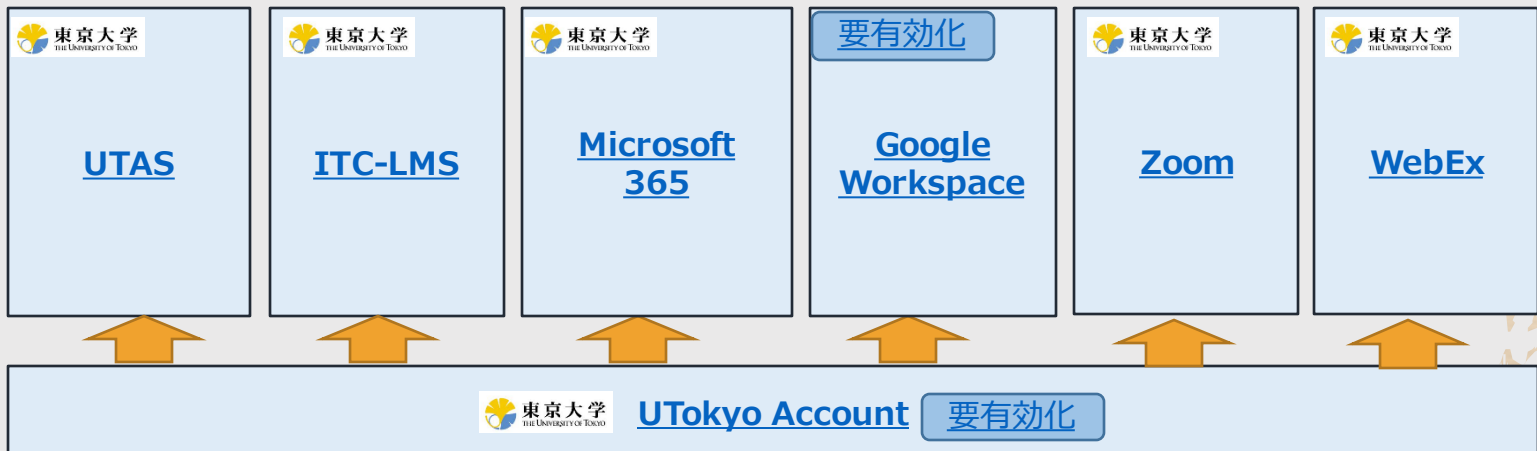
ウェブ接客コード：6613

Powered by [sinclo](#)

授業関連の主な情報システム

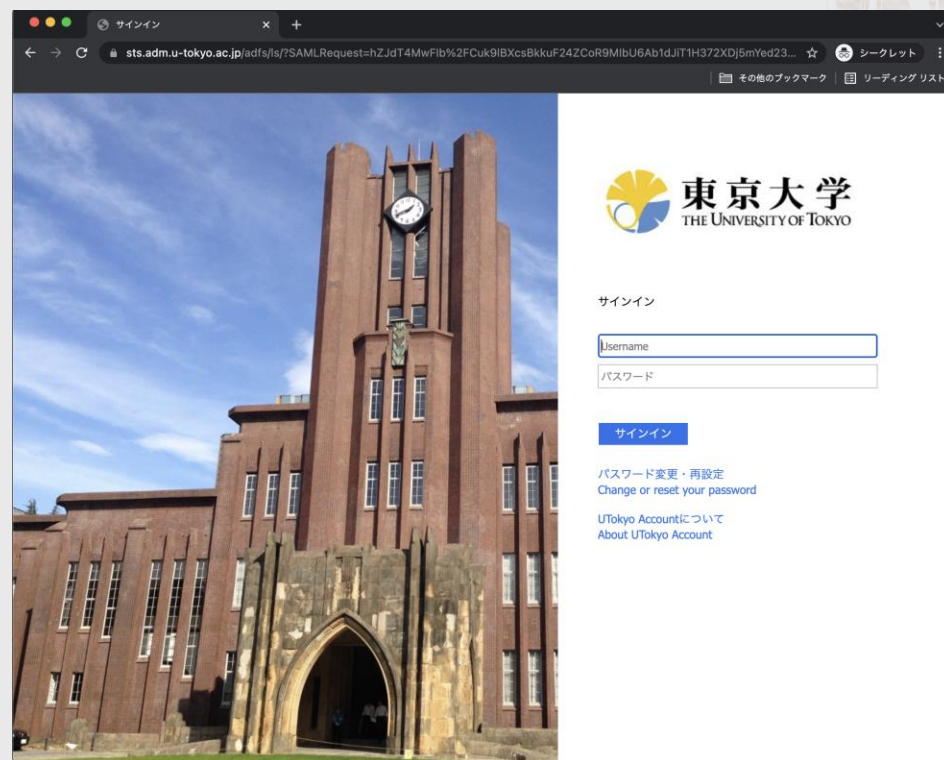
- ◆ Google 以外は **UTokyo Account** だけで使えます

認証の統一・連携
シングルサインオン (Single Sign-On, **SSO**)



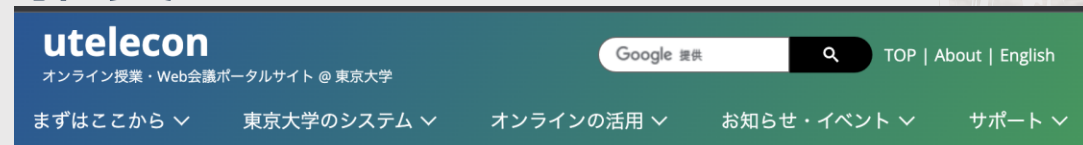
UTokyo Account

- ◆ システムを使おうとしてこの画面が出てきたら、UTokyo Accountでサインインできます
- ◆ 通称「安田講堂」
 - ◆ — 画面
 - ◆ — に飛ばされる
 - ◆ スマホだと安田講堂は出ませんが



初期設定

- ◆ 新任の方は，初期パスワードの変更が必要です
- ◆ 多要素認証の設定を推奨します
 - ◆ 詳しくは第4部で



東京大学でオンライン授業を始めるために

https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/

目次

授業形態とその取扱い

授業形態の種類

対面型（完全対面型）

オンライン同時配信の対面型（ハイブリッド型）

オンライン型（同期オンライン型）

オンデマンド型（非同期オンライン型）

制度上の取扱い

困ったときは：サポート窓口

はじめに：共通ID「UTokyo Account」の初期設定

初期パスワードの変更

「多要素認証」の設定

Zoomを使う

Zoomへのサインイン

会議室の作成

ここを参照

ユーザ名について

- ◆ ユーザ名(ID)は、**数字10桁**です
 - ◆ e.g. 1234567890
 - ◆ 職員証をお持ちの場合、右下の下10桁です



この部分

ユーザ名について

- ◆ 実は正式には、**数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp**
 - ◆ 東大内では、数字10桁でユーザを一意に指定できますが、Microsoft や Zoom のサービスを使うときには、それでは不十分です

ユーザ名の罫



◆ 場所によって、指定すべきユーザ名が違います

数字10桁のみ
受け付ける

LDAP Manager profile Maintenance

UTokyo Account 利用者メニュー

日本語

共通ID (数字10桁)

パスワード

ログイン

【UTokyo Accountの注意事項】
初めてのの方は「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されているユーザ名・パスワードを入力して
を変更してください。
ユーザ名は共通ID (数字10桁) でログインしてください。

パスワードをお忘れの方は、[こちら](#)からパスワードをリセットしてください。

UTokyo Account申請メニュー (認証GWサービス利用申請) は [こちら](#)

Microsoft
サインイン

メール、電話番号、または Skype

アカウントがない場合 アカウントを作成しましょう

次へ

どちらでも可

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

サインイン

username

パスワード

サインイン

パスワード変更・再設定
Change or reset your password

UTokyo Accountについて
About UTokyo Account

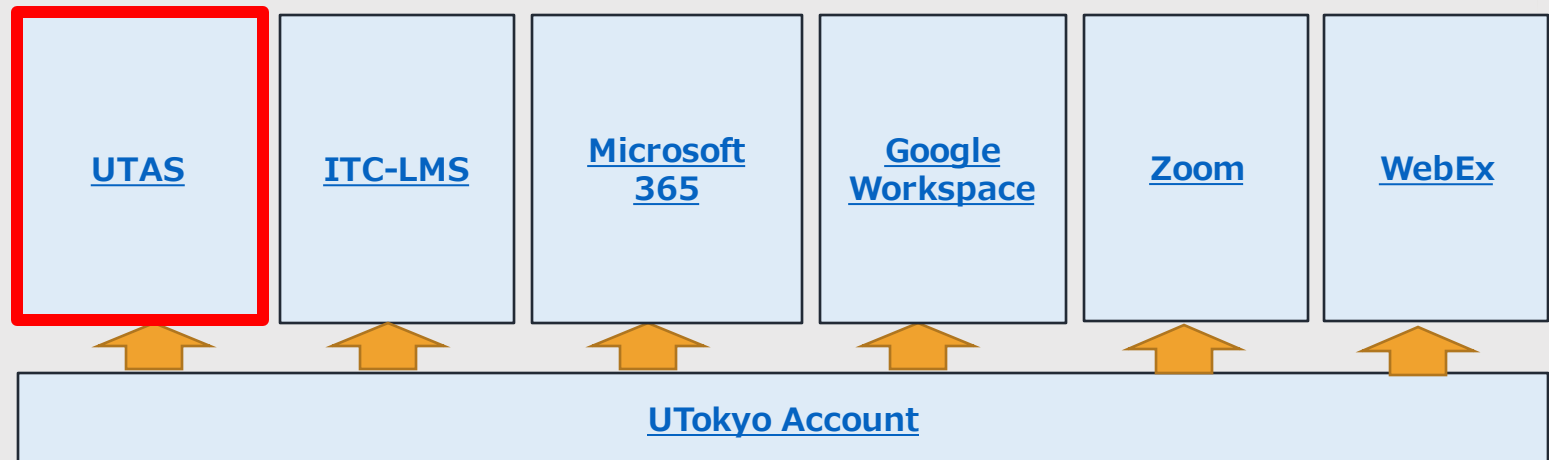
数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
のみ受け付ける

非常勤講師の UTokyo Account

- ◆ 常勤・非常勤を問わず、授業に必要なならば割り当てるのが基本です
- ◆ 非常勤講師（又はアレンジご担当）の先生へ：必要なのに割り当てられていないなら、事務へご連絡ください
 - ◆ 必要な例：シラバス登録、成績をつける、LMSで課題を出す、Zoom授業をホストする、etc.
 - ◆ 不要な例：ホストの先生に招かれてゲスト講演をする（だけ）
- ◆ **部局事務のみなさま**：必要な先生には割り当てるようお願いします

UTAS

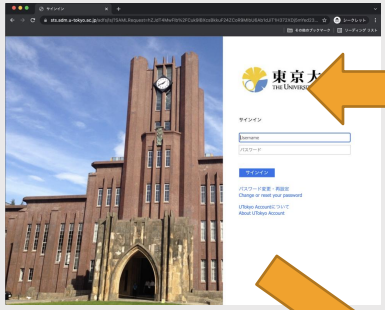
- ◆ 東大の学務に関する公式情報を扱う学務システムです





UTAS

- ◆ ログインページ
 - ◆ <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/>
- ◆ 教員
 - ◆ シラバス登録
 - ◆ 履修者確認
 - ◆ 休講登録
 - ◆ 成績登録
- ◆ 学生
 - ◆ シラバス検索・閲覧
 - ◆ 履修登録
 - ◆ 成績確認



2022/3/16

2022年Sセメスター説明会

1. 接種日程：2022年3月11日（火）～7月上旬（肺炎状況等により早期に終了する場合があります）
平日10:00～11:45、13:00～15:30
2. 接種会場：東京大学本郷キャンパス11号館本館
3. 接種対象者：準労務者を除くご所属ください。
4. 接種時期：接種開始は2回目の接種日から6ヶ月後以降、6ヶ月未満の方は接種不可。

UTAS

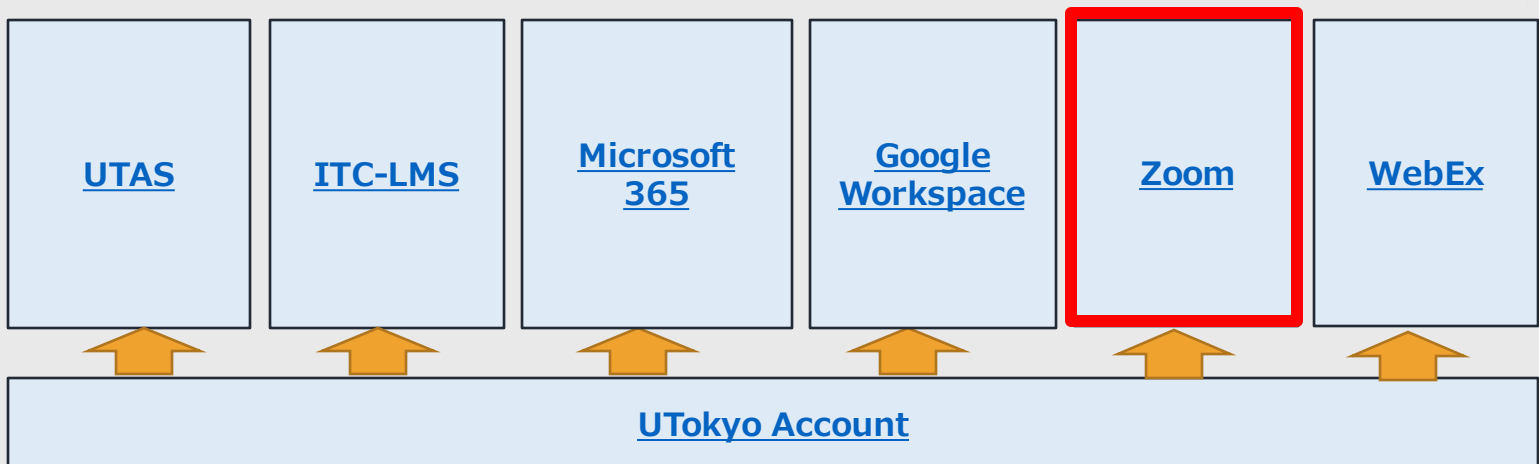
- ◆ シラバス登録
 - ◆ シラバスの検索等もできます

授業実施形態 / Course delivery modalities

対面・オンライン併用型A（総時間数の半数以上を対面で実施） / Hybrid Type A (Face-to-face/Online): Conduct classes in-person 50% or more of the total hours of the course

Zoom

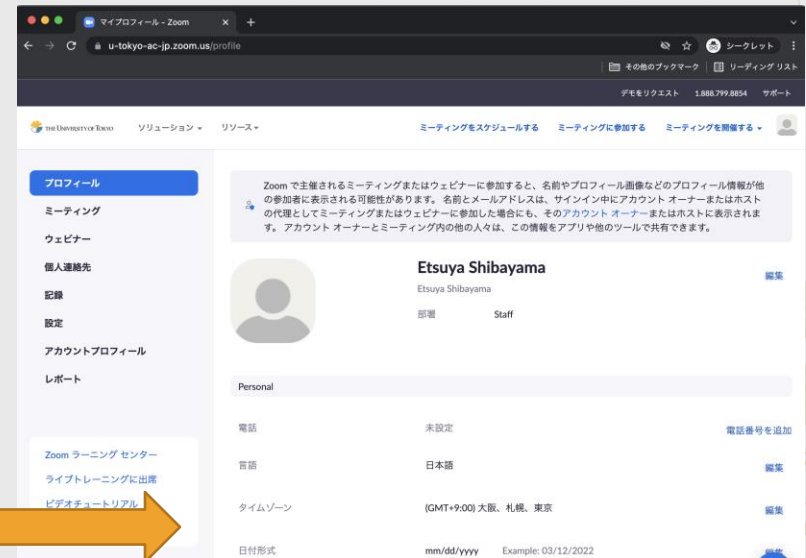
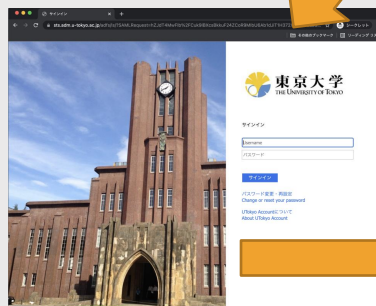
- ◆ 東大のオンライン授業で最もよく使われているビデオ会議システムです





サインイン

- ◆ 専用ページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセスするのが簡単です
 - ◆ このページをブックマークしておくのがお勧めです



ミーティングの設定

- ◆ 「ミーティングをスケジュールする」を押すと設定画面に飛びます
- ◆ ここでトピック（会議室の名前）や日時等を入力します

ミーティングの設定

- ◆ 「定期ミーティング」をチェックすると、まとめて複数回のミーティングを設定できます

ミーティングをスケジュールする

u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/schedule

個人連絡先

記録

設定

アカウントプロフィール

レポート

Zoom ラーニングセンター
ライブトレーニングに出席
ビデオチャートリアル
ナレッジベース

+ 説明を追加

開催日時 04/11/2022 03:00 PM

所要時間 2 時 0 分

タイムゾーン (GMT+9:00) 大阪、札幌、東京

定期ミーティング 毎週水曜、月曜

再実施 週ごと

次の頻度でリピート 1 週間

実施 日曜 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜

終了日 期限 07/11/2022 実施後 7 予定項目

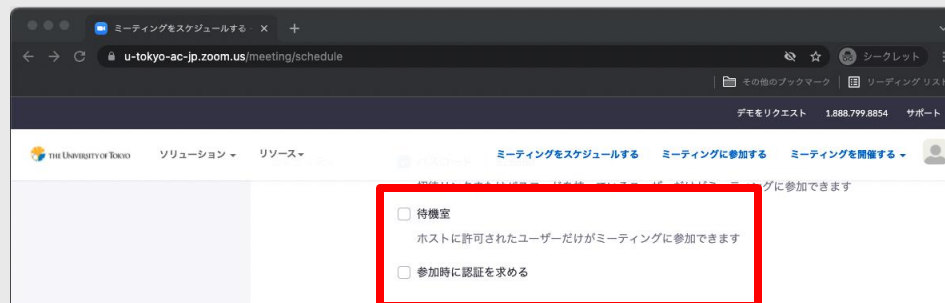
登録 必須

保存 キャンセル

ここをチェックして
必要項目を設定

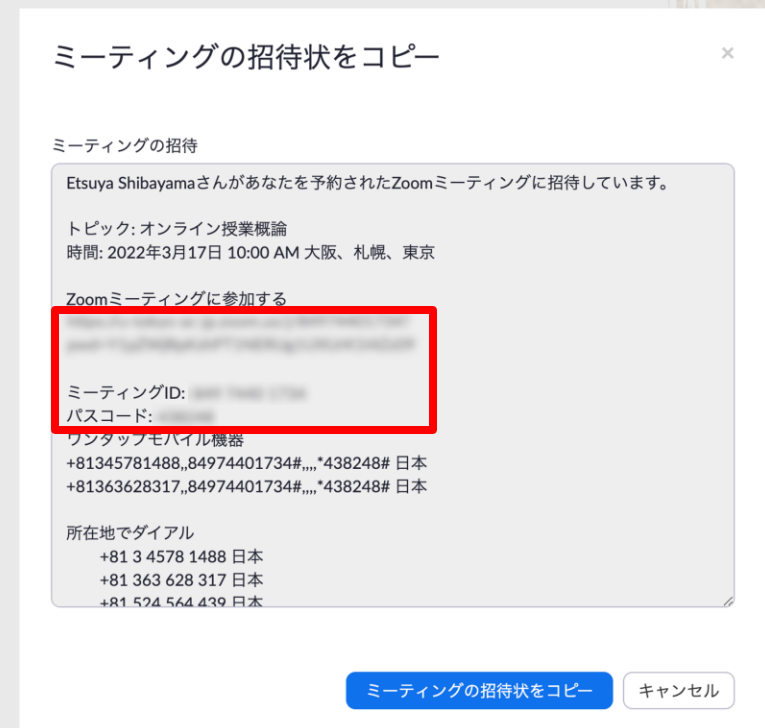
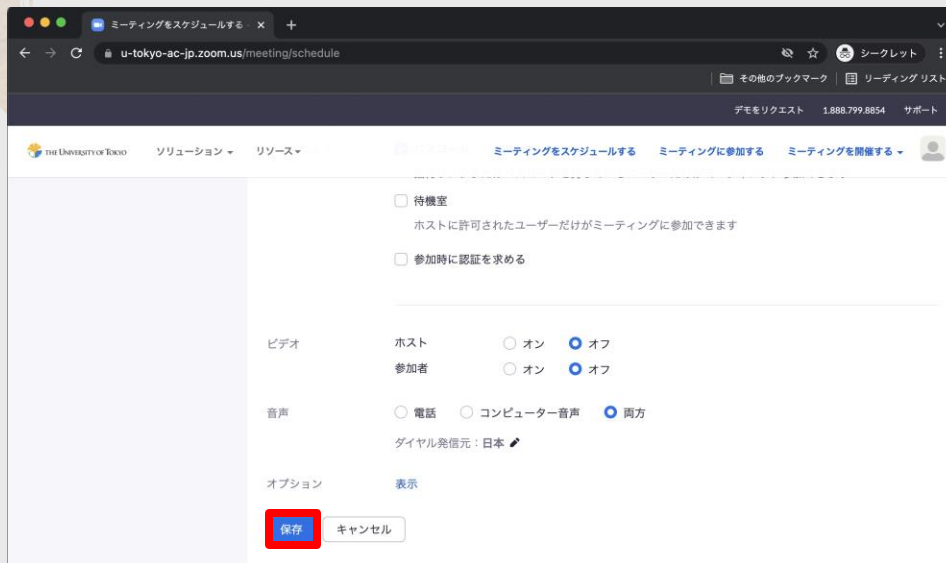
ミーティングの設定

- ◆ 入室制限のために「待機室」や「参加時に認証を求める」を使う場合には、注意が必要です
 - ◆ 特に慣れていない学生に認証を求めると、入れないことがあります
 - ◆ 全員を待機室で待たせると、入室許可を出すのが大変になります
 - ◆ 参考：https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/zoom_access_control



ミーティングの設定

- ◆ ページ下部の「保存」ボタンを押し、次のページで「招待状をコピー」を押すと、URL、ミーティングID、パスコードが表示されます





その他いろいろ

◆ 他のサインイン方法

- ◆ <https://zoom.us/> からサインインすることも可能ですが、「サインイン」を押す、「SSO」を押す、「u-tokyo-ac.jp」と入力する手間がかかります

◆ Zoom のさまざまな機能

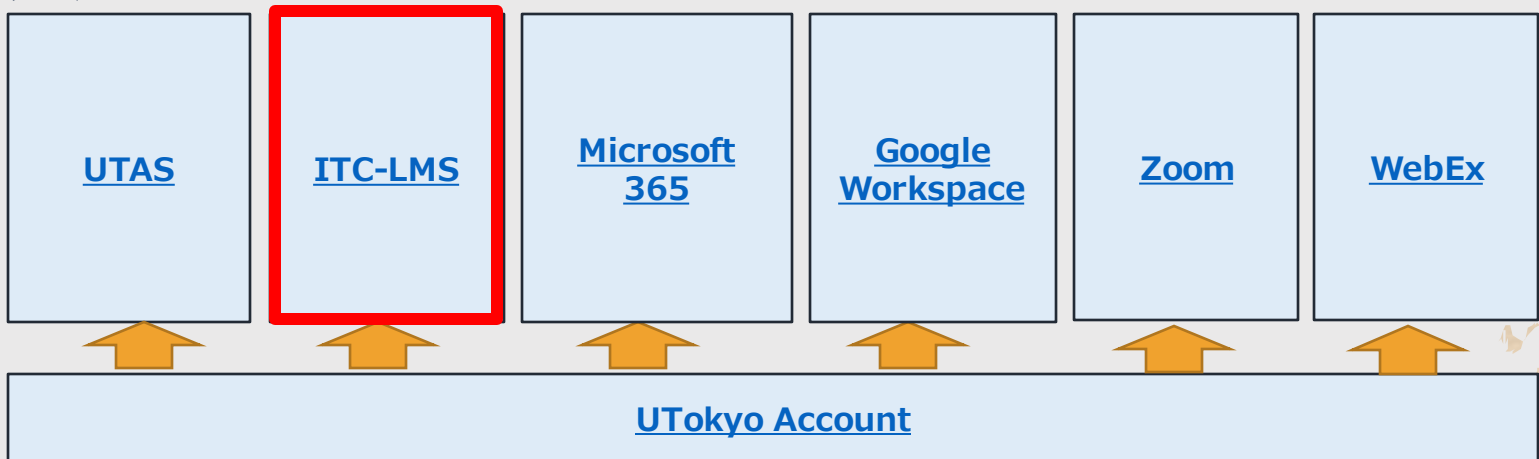
- ◆ <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/zoom/> をご覧ください

◆ (注) 別の Zoom アカウントを普段使っている場合

- ◆ 別の Zoom アカウントでサインインしている場合、一旦サインアウトしてから、先に述べたサインイン方法を試してください

ITC-LMS

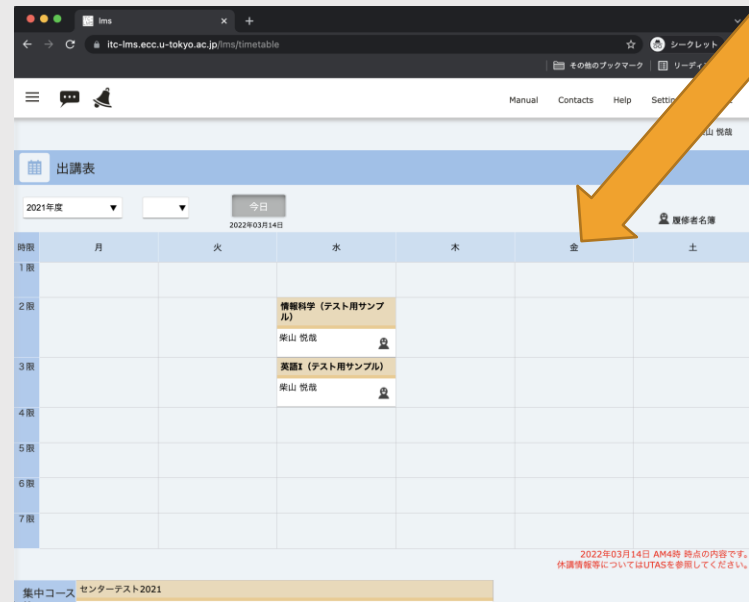
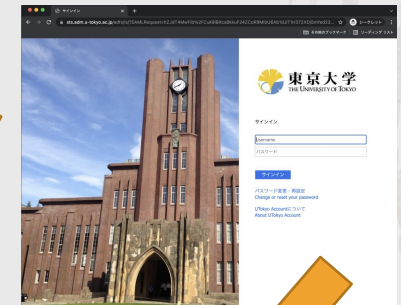
- ◆ オンライン授業の URL を作成したら， ITC-LMS に掲載して， 学生に周知します
- ◆ 教材配布， レポート回収， 小テストなどにも使えます
- ◆ https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/itc_lms もご参照ください



サインイン



- ◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/login> にアクセスし、「ログイン」ボタンを押します

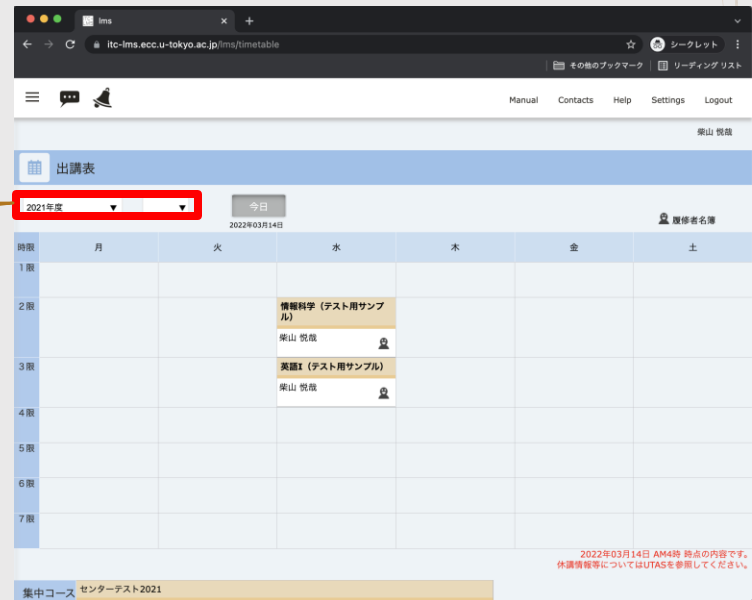




出講表

- ◆ ログインして最初に訪れるページです
- ◆ アクセスした日が属する学期の担当コースが表示されます
 - ◆ 4月開始のコースを3月中に使うには，年度と開講期を指定する必要があります

年度とターム
をプルダウン
で選択



オンライン授業情報

- ◆ 出講表から授業を選び、「オンライン授業情報」欄に、ZoomミーティングのURL等を掲載します

☰
💬
🔔
⬆️

[Manual](#)
[Contacts](#)
[Help](#)
[Settings](#)
[Logout](#)

閲覧ページ
編集ページ

柴山 悦哉
担当教員
編集

情報基盤センター 7J92101 情報科学 (テスト用サンプル)

コースの概要説明 / Course Summary ✎

オンライン授業情報

更新日時: 2022/03/14 09:33

初回と2回目は授業をオンラインで行います。
以下から接続してください。

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx>

ミーティングID: xxx xxxx xxxx

パスコード: xxxxxx

✎

ここを押すと
編集モード



オンライン授業情報

- ◆ お手数ですが、URLのリンク化、ミーティングIDとパスワードの掲載もお願いします
- ◆ 参考: https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/url

情報基盤センター 7J92101 情報科学 (テスト用サンプル)

オンライン授業情報 更新

オンライン授業のURLを選択して下のアイコンをクリックしてください。ハイパーリンクになります。

111 / 10000



初回と2回目は授業をオンラインで行います。
以下から接続してください。

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx>

ミーティングID: xxx xxxx xxxx
パスコード: xxxxxx

URLを選択し
ここを押して
リンクにする

内容

これも載せて
欲しいという
要望あり



ITC-LMS の機能

- ◆ 授業履修者限定で連絡や情報の受け渡しができます
 - ◆ コミュニケーション支援
 - ◆ お知らせ（教員→学生）
 - ◆ メッセージ（学生→教員）
 - ◆ オンライン掲示板（学生⇄教員，学生⇄学生）
 - ◆ 授業に特有の情報の受け渡し
 - ◆ 教材配布
 - ◆ レポート回収とそれに対する採点結果等の配布
 - ◆ 小テスト
 - ◆ 出席確認
 - ◆ その他
 - ◆ アンケート

講義資料などの登録

- ◆ コースのページを縦にスクロールすると、「課題」、「教材」などの一覧と、登録ボタンが表示されます

課題	課題タイトル	提出開始日 ▾	提出終了日 ▾	操作
全体提出状況確認				

教材	資料タイトル	形式	操作
+ テンプレート編集			

テスト	テストタイトル	解答期間・期限	操作
+ テンプレート編集			

学生からの要望

- ◆ 単位は不要だが聴講したい
- ◆ 担当教員と連絡を取りたい
 - ◆ 特に、オンライン授業の場合
- ◆ 利用方法を統一して欲しい





未履修での聴講

- ◆ 以前は、学生が履修登録せずに授業に参加するのは、比較的容易でした
- ◆ しかし、ITC-LMS 経由の配布資料を学生が見るためには、履修登録または仮登録が必要になります



未履修での聴講

- ◆ デフォルトでは、履修登録期間中は仮登録・自己登録を許可し、その後は不許可にしています
- ◆ 過去2年は、履修登録期間終了後に「使えなくなった」という質問が多く寄せられました

学生の登録方法	参加開始時期	参加の可否
UTASで履修登録	登録の翌日	必ず参加可
ITC-LMSで教員が登録	即日(*)	仮登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し
ITC-LMSで自己登録	即日(*)	仮登録と自己登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し

(*) 即時ではない

未履修での聴講

- ◆ 履修期間中は，仮登録・自己登録を許可するのがお勧めです

自己登録を認める

仮登録を認める

履修者範囲設定



履修登録者+仮登録者



履修登録者のみ

自己登録



許可する

履修確定以降



「履修者範囲設定」を自動的に「履修者登録者のみ」に変更する

コンテンツ再利用



作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する

メッセージ利用

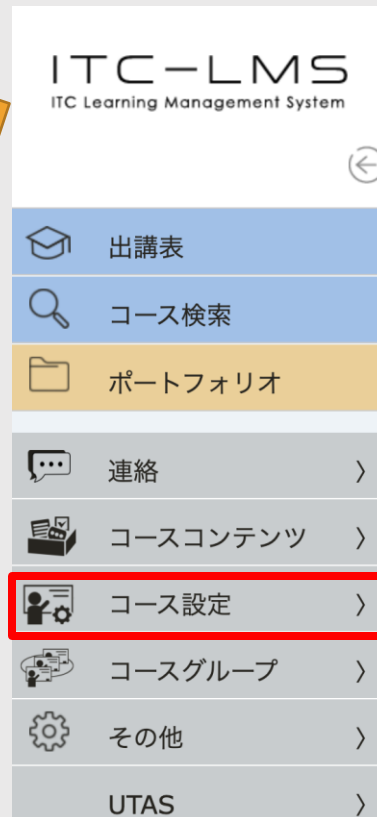
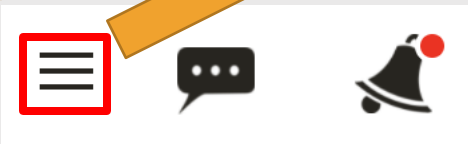


学生からのメッセージを受け付ける

チェックを外すと履修登録期間後も仮登録を認める

コース設定画面

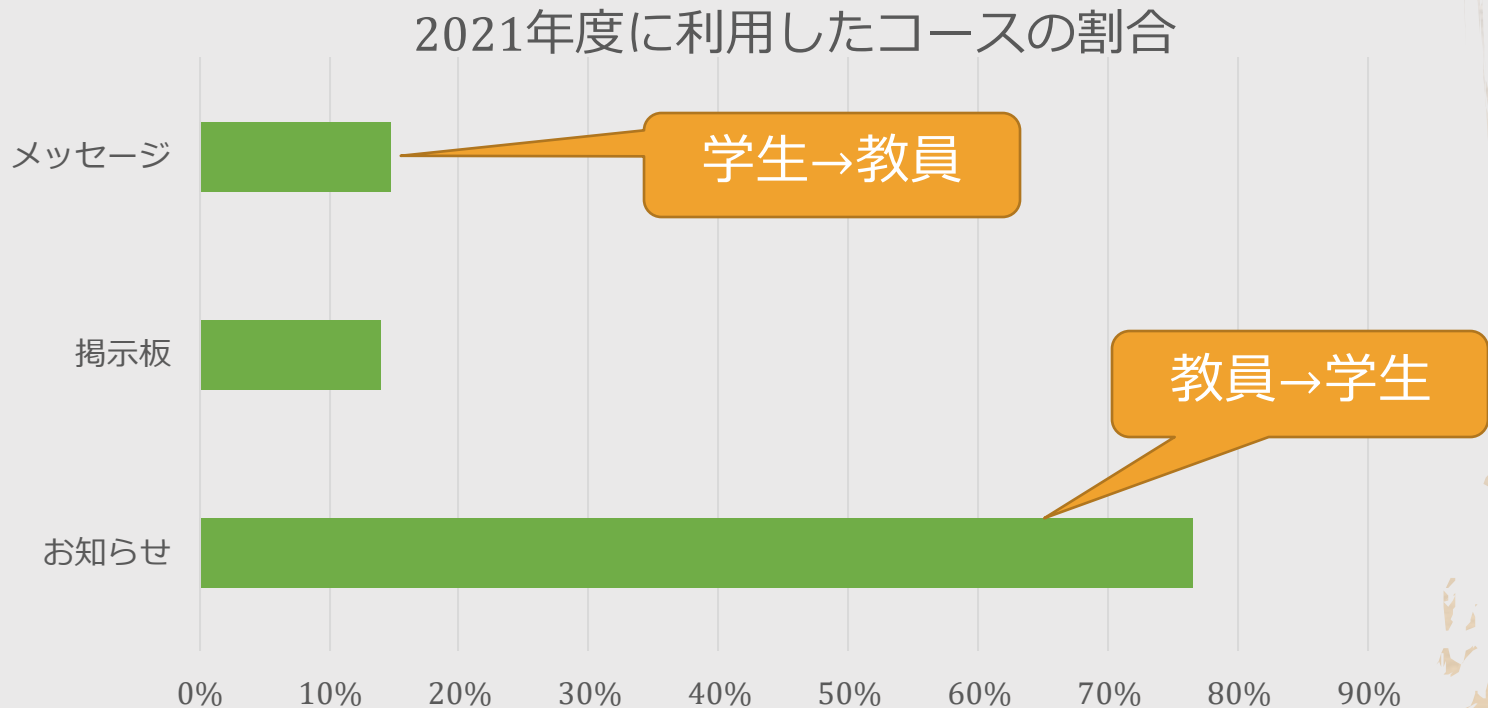
- ◆ 前ページの設定画面は、コース内で左上のバーガーメニュー(≡)から、サイドメニュー経由で開きます





学生からの連絡

- ◆ 従来、「お知らせ」は多用され、「メッセージ」, 「掲示板」の利用は少ない傾向でした





学生からの連絡

- ◆ 2022年度は「メッセージ」機能をデフォルトで有効にしました
 - ◆ 学生が教員のメールアドレス等を知らなくても「学生→教員」の連絡が可能です
 - ◆ もちろん、教員が読んでいることが前提です
 - ◆ 教員は、送信者を把握でき、返事を返すこともできます
- ◆ 学生連絡用に掲示板を開設するのもお勧めです
 - ◆ 教員が（原則として）見るかどうかは宣言しておいた方が良いでしょう

学生からの連絡



履修者範囲設定	<input checked="" type="radio"/> 履修登録者+仮登録者 <input type="radio"/> 履修登録者のみ
自己登録	<input checked="" type="checkbox"/> 許可する
履修確定以降	<input checked="" type="checkbox"/> 「履修者範囲設定」を自動的に「履修者登録者のみ」に変更する
コンテンツ再利用	<input type="checkbox"/> 作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する
メッセージ利用	<input checked="" type="checkbox"/> 学生からのメッセージを受け付ける

チェックしてあると学生は
教員にメッセージを送れる



利用方法の統一

- ◆ 多くの授業を履修している学生は、以下のような不満を抱きやすいです
 - ◆ オンライン授業のURLが、UTASのシラバス、ITC-LMSのオンライン授業欄やお知らせなど、授業によって異なる
 - ◆ 教材の配布方法やレポートの提出先が、ITC-LMS、Google Classroom、GoogleやMSのドライブやフォームなど、授業によって異なる



利用方法の統一

- ◆ 学生画面に，オンライン授業情報が一覧表示されます

オンライン授業情報

月曜日 火曜日 **水曜日** 木曜日 金曜日 土曜日

オンライン授業情報一覧

時限	コース名	オンライン授業情報	更新日時
2限	情報科学 (テスト用サンプル)	<p>初回と2回目は授業をオンラインで行います。 以下から接続してください。</p> <p>https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/xxxxxx ミーティングID: xxx xxxx xxxx パスコード: xxxxxxx</p>	2022/03/14 09:33
3限	英語I (テスト用サンプル)	<p>授業は Zoom を使って行います。</p> <p>https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/xxxxxx ミーティングID: xxx xxxx xxxx パスコード: xxxxxxx</p>	2022/03/14 09:45

課題やテストの出題

- ◆ 学生画面に，提出すべき課題と受験すべきテストが一覧表示されます

締切順に並べることができる

未提出の課題・テスト・アンケート一覧

*各コースで提出不要にした課題・テスト・アンケートは表示されません。

コース名 ▾	コンテンツ ▽	タイトル	期限 △	再提出期限 ▾
情報科学 (テスト用サンプル)	テスト	情報科学第1回テスト	2022/03/18 15:00:00	
英語I (テスト用サンプル)	課題	英作文課題	2022/03/22 00:00:00	
センターテスト2021	テスト	解答確認画面の表記確認	2022/03/31 15:00:00	
センターテスト2021	テスト	サンプルテスト	2022/04/01 00:00:00	



課題やテストの出題

- ◆ 授業時間外の学習の比率が増えると、時間割よりタスクリストがより重要になってきます
 - ◆ そのため、ITC-LMS で出題するのがお勧め
- ◆ 課題・テストの期限は、学生に連絡した締切と一致させるのが原則です
- ◆ レポートの提出遅れを許したい場合
 - ◆ 「期間後の提出」を「可」に設定するか、
 - ◆ 「再提出期限」を設定してください
- ◆ テストの受験の遅れを許したい場合
 - ◆ テストのコピーを作り、期限を変えて再出題してください
 - ◆ テストのコピーは「テンプレート登録」&「テンプレートから読み込む」または「過去のコンテンツをインポート」で作れます



その他の注意事項

- ◆ 更新の遅延
- ◆ UTAS の古い科目情報
- ◆ コースのグルーピング
- ◆ テストの自動採点



更新の遅延

- ◆ 瞬時には反映されない操作・動作もあります
 - ◆ UTAS での履修登録が ITC-LMS に反映されるのは翌日です
- ◆ ITC-LMS での担当教員, TA, 履修者の登録が反映されるのは, 登録された人が次回 ITC-LMS にログインしたときです
- ◆ 教材や課題の登録が, 学生にメール・LINEで通知されるのは1日に1回 (午前7時台) のみです
- ◆ コースが作成されるのは授業開始約1ヶ月前です
 - ◆ 現時点で, 2022年度のS2タームやAセメスターのコースはまだ作られていません



UTAS の古い科目情報

- ◆ UTAS で、科目が削除されたり、開講曜限が変更されたりしても、ITC-LMS 上の古い情報を反映したコースは消えません
- ◆ 既に使われているコースを消すと、設定情報や登録コンテンツも同時に消えるためです





コースのグルーピング

- ◆ 複数のコースで同じ教材や課題を使う場合、コースをグルーピングしておくと、1回の操作で全コースに同じコンテンツを登録できます
 - ◆ UTASで複数看板科目として登録されていると、ITC-LMSで自動的にグルーピングが行われます
 - ◆ それ以外の場合、手動でグルーピングを行うこともできます
 - ◆ ただし、履修生の重複があったり、複数コースに既に教材、課題などが登録されていると、グルーピングはできません



テストの自動採点

- ◆ 選択式・穴埋め式のテストは自動採点可能です
- ◆ ただし、穴埋め式の自動採点は、余計な空白文字が1個あるだけで不正解になります
- ◆ 手動での訂正は、GUIでも、Excelファイルのダウンロード&アップロードでも可能です



ランダム出題 [必須]	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> 問
合格点 [必須]	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="text"/> 点
採点結果の参照 [必須]	<input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 提出時/採点后 <input type="radio"/> 解答期間終了時
正解の参照 [必須]	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 提出時 <input type="radio"/> 採点后 <input type="radio"/> 解答期間終了時
自動採点 [必須]	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
再受験 [必須]	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 合格点に達するまで可
公開対象 [必須]	<input checked="" type="radio"/> すべての履修者 <input type="radio"/> ユーザグループを選択



おわりに

- ◆ 2020年度の授業の完全オンライン化により、ここで紹介したシステムが多用されるようになりました
- ◆ 2022年度は対面の比率が増えそうですが、たとえば、以下のような利用方法は今後も意義があると思われます
 - ◆ 予習・復習用のオンデマンドビデオ教材を Zoom で作成する
 - ◆ 教材配布や課題提出を ITC-LMS で行う
 - ◆ 授業時間中に小テストを ITC-LMS で行う